

特集 なぜ 今「ごみ減量20%」か？

お店に行って何かを買ってくると、包装紙などのごみが出ます。そのごみを捨てようとごみ袋を買ってくると、その包装もごみに…。これでは、お金を出してごみを買っているようなものです。

そして、そのごみを処理するのに使われているお金、これもわたしたちが支払った税金です。極端なことをいうと、ごみを買って、その処理にもお金を支払っているようなもの。よく考えると、とてももったいないことですよ。

まず、ごみをリサイクルする前に、後でごみとなるもの



東峰直子さん
ごみ減量推進委員

を買わない、作らない。そのほかにも工夫することでごみはもっと減らせるはずですよ。ごみが減れば、ごみ出しの回数も減らせます。ごみを減らすのは楽しいことなんですよ。

今までのわたしたちは、ごみに対する責任がなかったと思います。ごみステーションに出したら、後は任せっきりで済ませてきていたのです。確かに、お金さえ払えば、どんな量のごみでも「処理」はで



ごみ減量推進委員
杉山貞幸さん

きます。でも、それでいいのでしょうか？

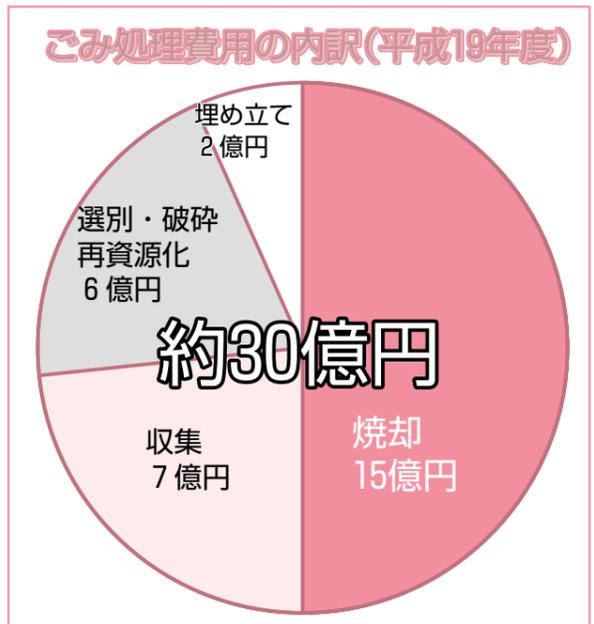
地球を一つの生き物と考えると、ごみを出すということは、地球の身体をいじめているようなもの。地球が病んでしまえば、当然そこに住むわたしたちもただでは済みません。知らず知らずのうちに、自分の首をしめているのです。

わたしたちには、将来安城市に住む子孫に、住みよい環境を残さなければならぬ責任があるのです。たかがごみの話とあなどってはいけません。ごみ減量20%には「未来」がかかっているのですから…。

ごみ減量20% あなたはどうしますか？

ごみ減量20%は、皆さんの協力がなければ絶対に達成できない目標です。このため、市では、市民の立場からごみ減量を考える「ごみ減量推進委員会」を設けています。特集の最後に、同委員会に市民公募で参加している二人にインタビューしました。

ごみ減量20%、あなたはどうしますか？



溶融スラッグの塊。現在でも、4000トンの焼却灰を溶融スラッグ化しているが、その費用は1億8000万円以上かかっている。

処理費用は莫大？

問題の63

■スラッグ化費用は約5倍
一見、埋立場問題の救世主に見える溶融スラッグ化。しかし、その費用は1トン当たり4万5000円かかります。一方、衣浦ポットアイランドへ埋め立てする際、支払う料金は1トン当たり9345円。スラッグ化には、実に5倍近くもの多額の費用が

必要になってしまいます。この処理費用は、年間30億円。この費用のほとんどは、皆さんが納めた税金です。でも、この処理費用を「無駄なお金」と見るか「必要なお金」と見るか、感想は人それぞれではないでしょう。

うか。ただ、この30億円が、40億円になってもいいという人はあまりいないと思います。

ごみ減量で節約を

来年度、制限容量を超えた焼却灰は、溶融スラッグ化することになるとい話がありました。そして、その処理には多額の費用がかかる。つまり、今、ごみを減らさなければ、これから皆さんの費用がかかるということ。また、長い目で見れば、環境クリーンセンターや埋立処分場にも同じことがいえま。より短いサイクルで建設を繰り返すことになれば、それだけ「無駄」な費用が発生するということなのです。

ごみの処理にいくら費用をかけても、後には何も残りません。皆さんの貴重な税金を、もっと別のことに役立てるためにも、ごみ減量が必要なのです。



30億円では何が出来る？
ごみ処理費用の約30億円。この金額で何が出来るのか、少し考えてみましょう。

一番分かりやすい例が小学校です。1校の土地・建物などの値段を合わせた金額が大体30億円くらい。つまり、現状では、毎年小学校が建てられるくらいのお金が消えているわけです。何だかもったいない話ですね。

ごみを20%減量したからといって、30億円の費用がそのまま20%減るというわけではありません。でも、ごみを減らさなければ、この金額は、さらに増えることになってしまいます。

- もう出し忘れない！
収集日お知らせサービス
- 「あれっ？古紙の収集日っていつだったっけ？」
収集日をうっかり忘れてたり、間違えてしまったことはありませんか？でも、いちいちカレンダーにチェックするのは面倒…。そんなあなたにぴったりのごみ収集日お知らせメールサービスが始められました。
- ごみを出す日を忘れないことで、ごみの分別が進めば、燃やせるごみの減量につながるはずです。
- サービス内容
- ごみ収集日をパソコンや携帯電話にEメールでお知らせ
 - Eメールは、ごみ収集日の前日午後6時ごろか当日午前6時ごろに配信
 - 情報登録料無料(ただし、通信料は発生します)
 - ごみの分類(種類)を選択して受け取りが可能
- 登録方法
- URL <http://www.53cal.jp/anjio/>
 - QRコード